＜　千歳ブロック　＞

小学校勤務をしていたときの 3 月に掲示したものです。小学校生活の 6 年間をさまざまな数字で表しました。画用紙で作った鳥を開くと、その鳥がくわえているクローバーに書かれた数字が表れます。
飾りのクローバーは来室児童と一緒に折り紙で作成したものです。

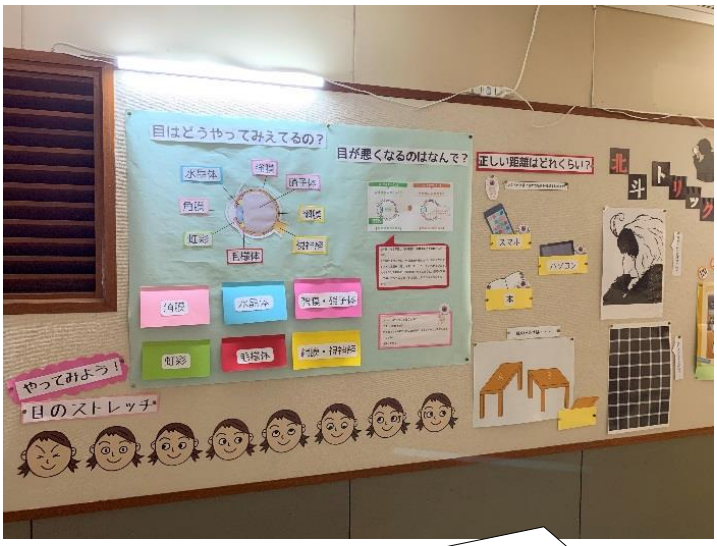
項目としては…
〇のびた髪の毛の量
〇増えた体重の重さ
〇呼吸した回数　　など
※数字は平均やおよその数で
　計算しました

千歳市立青葉中学校　本間由衣

鳥を開くと…

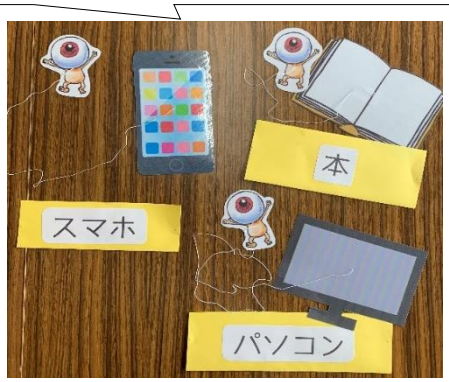
「目はどうやって見えてるの？」

健康診断後、視力の低下を心配している生徒が多くいたため、目についての掲示物を作成しました。目の各部位の名称と働きをまとめ、毛様体筋の働きについても紹介しました。



トリックアートを一緒に掲示することで、興味を持って立ち止まってくれる生徒が多かったように感じます。

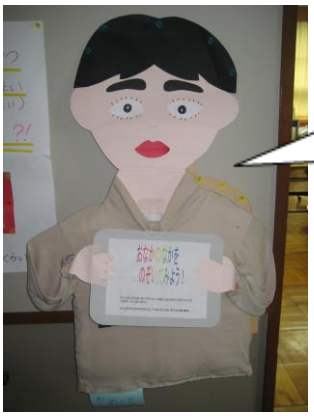
スマホやタブレットを正しい距離で使うことを意識してもらうために、「スマホ」「タブレット」「本」と目までの距離を紐で表し、手に取って体験できるようにしました。



千歳市立北斗中学校　野澤　響子

「おなかのなかを　のぞいてみよう」

内科、心臓、尿検査・・・体のどこを調べているの？
毎年、健康診断シーズンにほけんだよりでは、心臓の音を聞くよ、おしっこは腎臓で作られるよ、など書きますが、実際に体の中のどのあたりにあるのか具体的に子どもたちに伝える為、６歳の子どもの臓器とだいたい同じくらいのサイズで作った掲示物。
３Ｄメイトを使いカラーコピーした内臓に丸みをつけ、ちょっと立体っぽくして仕上げています。
健康診断時期になると毎年登場させる掲示物ですが、服をまくりあげておなかのなかをのぞく子どもたちがいます。



Ｔシャツを
めくると・・

表面側と
奥側にわけて
内臓が！

千歳市立緑小学校　鶴見　香

熱中症予防に関する掲示物について

１日に必要な水分量と、市販されている飲み物に含まれている砂糖の量についての掲示物です。水分補給はこまめにと聞きますが、人間の体には、どれくらいの量の水分の出入りがあるのか、どんな形で出入りしているのかなどについては、普段無意識に行われている部分が多く、わからない生徒が多かったので、この掲示物を作成しました。

飲み物に含まれている砂糖の量の掲示物は、実際の飲み物の画像にモザイクをかけて掲示し、それをめくると飲み物の中に角砂糖何個分入っているのかがわかるようになっています。□（しかく）で角砂糖を表現しました。生徒の反応としては、「こんなに砂糖入ってるのか」「1.2L も水分が必要なのか」といった声が聞こえてきました。コロナの関係でマスクが外せず、より熱中症にも注意が必要ということで注意喚起の意味もこめて掲示しました。

千歳市立千歳中学校　　小田　三紗季

「色々なソーシャルディスタンス」

校内の掲示板、廊下の壁、床などに、ソーシャルディスタンスの２mがすぐわかるように掲示しています。象の鼻で２m、鮭１匹40㎝が５匹並ぶと２m、人と人の間に一人入って片方の腕を伸ばすと２mなど、色々な物を使って２mはどのくらいの距離なのかを感じてもらえるようにしています。

北陽小学校　森田・森岡

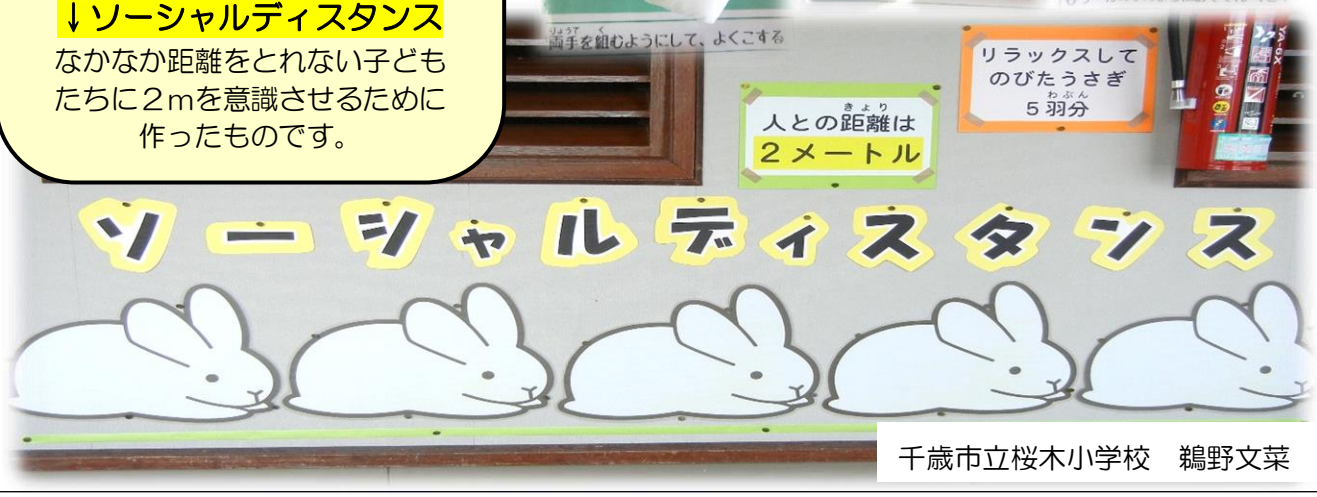
コロナ関連の掲示物

→手洗いのポイント（一部）

ゴム手袋に綿を詰めて、立体的にしました。（貴重なゴム手袋ですが、コロナで品薄になる前に作っていたものです）

↓ソーシャルディスタンス

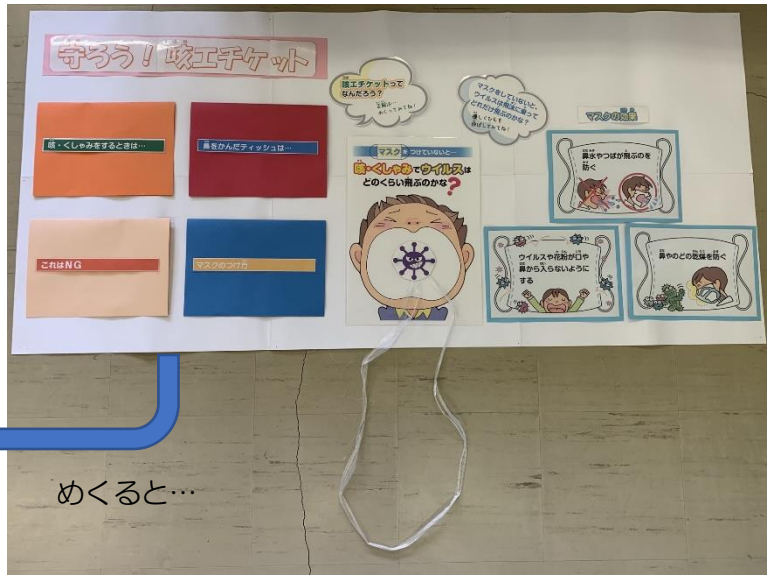
なかなか距離をとれない子どもたちに２mを意識させるために作ったものです。



千歳市立桜木小学校　鵜野文菜

「守ろう！咳エチケット」

“健”に載っていたものをラミネートして貼っただけです。感染症対策として作成し、学校再開時に掲示していました。ウイルスがどれくらい飛ぶかのところは、子どもたちが驚きながら楽しそうに引っ張っていました。



めくると…

千歳市立祝梅小学校　加藤沙織

保健室便利グッツを紹介します。

千歳小学校　長谷川　雅子

①退職された先輩からいただいたものです。違う形のものを使われている方も多いと思いますが・・健康診断時に子どもに次のクラスを呼んできてもらう時に利用します。口頭だと伝わりづらいですが、カードがあれば速やかにすみますよ。

②これは、ただのピンセットではありません。刺抜きです。同じ市町村になった先生方には部会の中で、いつもお勧めしているものです。これも退職された先生に教えていただいたものです。
ニチイ（２０１９－２０２０）P２７１日医―１０１８８３　１７２０円（税抜き）
私は１３ｃｍのものを使用していますが、ちょっと大きなサイズもあります。
小さなトゲも抜きやすいですよ！必須アイテムです。

③木のパズルです。学校のバザーで購入したのですが意外と重宝しています。泣きながら登校した子、教室であばれた子、遊びに来た子に。見た目よりやや難易度があり、１５～３０分位かかります。気分転換になり、出来上がったら次が３分砂時計で再チャレンジ！数回やってみる子が多数。完成後に達成感があり、大体は落ち着いて教室にもどります。